



大球磨川

至誠 向学 鍛練
夢を持ち自ら学ぶたくましい生徒の育成
八代市立第三中学校
学校だより第10号
令和4年1月20日

「覚悟を持つ!」

校長 稲岡博信

今年もよろしくお願いします。日本は節目というものを大切にすることから、昔から儀式というものがあり行われてきました。七五三や卒業式、入社式など。これは、私たちの先祖が、一年の暮らしの中に「特別な日」を設けることによって、生活に楽しみや安らぎを得ることとして考えたと言われています。そのような「特別な日」があるからこそ、家族や仲間、同僚等と特別な感情を共有して、「特別な日」となるわけです。その特別な日の「成人式」で、ある首長さんが、「今日は覚悟をもつ日ですよ」と述べられているニュースを目にしました。話の全文は分かりませんでしたが、「20歳で覚悟か・・・」と思いながら、自分の40年前を振り返りました。学生でしたが、何の覚悟も持たずに式典に出席しました。今思うと、確かに大人になるということは、自分の大切な人生ですので、生き方に責任を持つと同時に、社会に出るときの見通しをもった生き方、いわゆる「覚悟」が必要だったなあと。実際に人を育てる教師となっても、何の覚悟も持たないままに仕事をしていたと。そんな自分でしたので、研修等で先生方と考えを交流する中で、自分の考え方の甘さや浅はかさを恥じたことも思い出しました。自分は覚悟をもっていなかったからそうだったんだと、今更ながら後悔したところでした。「19歳と23歳の時のオリンピックで金メダルを獲得する」、「何かでっかいことで多くの人を助けたい(後にIT革命で人々を幸せにする)」と、10代のときから覚悟をもって臨み、それを実現したスケートの羽生結弦選手やソフトバンクグループの孫正義会長などは稀な存在かもしれませんが、自分づくりへの「覚悟を決めて」人生の選択に臨んだからこそ、「夢を叶えた」のだと思います。夢を叶えた人たちの道のりは様々ですが、若くして覚悟を持って臨むことは、例え挫折してもその後必ず生きると思います。



校内席書会



1月14日(金)に校内席書会を行いました。静かな雰囲気の中、それぞれが真剣に書と向き合い丁寧に書いていました。例年であれば、八代の書写展に出品されるのですが、新型コロナウイルスの影響で中止となり、校内での審査に変更されました。



お知らせ

現在、県内では感染増加傾向が見られ、県のリスクレベルは「レベル2警戒強化レベル」となっています。それに伴い、「同居の家族に発熱等の風邪症状が見られる場合も登校せずに自宅等で待機する」ようになっています。引き続きご家庭でも感染防止に努められますようお願いいたします。

執行部・専門委員長決定!

12月号でお知らせした生徒会長の森本隆太郎くん(2年)生徒会副会長の矢鈴翔太くん(1年)以外の執行部・議会部、専門委員長・副委員長が決まりました。いよいよ新しい生徒会です。今まで以上にすばらしい三中を築いていきましょう。

副会長	土井 恋海(2年)	
書記	沖田 蓮(2年)	小川 正泰(1年)
広報	木場 一佑(2年)	橋本 彩良(1年)
議長	渡邊 太史(2年)	
副議長	堤 康輔(2年)	
代議員	高橋 望美(2年)	後藤 陽登(2年)
安全	西崎 彰真(2年)	藤吉 愛理(2年)
学習	藏道 航汰(2年)	中野 菜津子(2年)
環境	宮島 玉妃(2年)	坂田 夏菜(2年)
図書	猪塚 日和(2年)	里永 拓睦(2年)
体育	梅野 心(2年)	田中 綜思(2年)
保健	中村 苺(2年)	田中 妃花理(2年)
給食	小嶋 蓮(2年)	竹下 陽菜(2年)
文化	西郡 壮(2年)	北岡 心寧(2年)
放送	福岡 光由護(2年)	長谷川 磨蘭紀(2年)
生活	福田 壮麻(2年)	有田 結来(2年)
人権	長本 桜生(2年)	平松 珠(2年)

